



中野のチカラ

県縦 中野下高井チーム



目標の入賞ならずも

過去最高の7位と大健闘

昨年11月14日・15日の2日間にわたって開催され、長野市から飯田市までの22区間(217.5キロ)を県内の15チームがタスキをつなぎ走り抜けた第64回長野県縦断駅伝競走大会(以下・県縦)。

今回は、昨年の県縦で過去最高の7位と健闘した中野下高井チームの皆さんにお話を聞きました。

○チームの紹介

県縦のために、中野市・山ノ内町・木島平村・野沢温泉村の4市町村で結成しているのが中野下高井チームです。メンバーは中学生から30代後半までの選手のほか、監督、

スタッフなど合計およそ30人で、それぞれ仕事や家庭、学業などと両立しながら、レースに出たり練習に励んだりしています。

自分たちが一生懸命走って良い成績を残し、地域に明るい話題を提供できればと考えています。

○トレーニング・選考会

メンバーの約半分はクロスカントリースキーの選手でもあるため、12月から3月までは、チームとしての活動はありません。4月から定期的にチーム練習が始まり、9月と10月に選考会を行います。選考会が終わると、区間会議で各区間を走る選手を決定し、下見をしてコースをイメージしたトレーニングを行いながら、本番に備えていきます。

○チームワークで挑んだ県縦

中野市から今回は12人の選手が出場し、大会1日目は8位、2日目は順位を一つ上げ、7位でゴールしました。総合成績は12時間10分49秒で、前々回の8位を超える過去最高の総合7位となりました。

走るの一人ずつですが、その先に待っている仲間のこととを思うことで、一人で走るときに比べて力が出るのが駅伝の魅力です。各区間の選手がそれぞれ普段以上の力を発揮したことで得られた、まさにチームワークの成果だと思えます。

○初入賞を目指す戦いはもう始まっている

今年の県縦では、昨年果たせなかった6位入賞を目指します。昨年6位の松本市との差は7分19秒でした。この差を埋めるために何が必要かを考え、全員が区間6位以内で走れるように一人ひとりが力をつける必要があります。大会本番までの一日一日を大切に、目標を強く意識してトレーニングに邁進していきたいと思います。選手を見掛けただけの声を掛けていただき、応援いただけたらと思います。

中野市合併10周年記念
広報クイズ



■今月のプレゼント

「りんごジュース」：2人

問題

子ども議会に参加した児童の人数は？

「●●人」

クイズの答え、住所、氏名、年齢、電話番号、世帯主名を記入の上、今月の広報で参考になった記事、今後知りたい情報などをはがきに書いて、次の宛先までご応募ください。

締め切り 1月29日(金)必着
※当選はプレゼントの発送をもって 代えさせていただきます。

先月号の答え 平成26年の全国の特許詐欺被害総額は？
答え・・・「約565億円」

383-8614

(住所記載不要)

中野市庶務課

秘書広報係 行

住所・氏名・年齢・
電話番号・世帯主

銀座NAGANOレポート



信州の魅力をまるごと共有（シェア）するオール信州活動拠点「銀座NAGANO」に、平成27年度の1年間、中野市役所から実務研修派遣職員として勤務している北沢菜美さんのレポートをお送りします。



写真解説：①銀座NAGANO 1階ショップスペースの様子。／②首都圏でも認知度が高い「秋映」も店頭で並びます。／③2階フロアでは各市町村などが工夫を凝らした多様なイベントを開催。④／首都圏にPRするため、中野市の活動も行われています。／⑤派遣職員として勤務する北沢菜美さん。

○銀座NAGANOでの仕事内容

銀座NAGANOでは、首都圏のお客様に信州の魅力を発信するイベントを日替わりで開催しており、私はイベントを主催される皆さんとの打ち合わせや、当日のサポートをさせていただいています。

今年度は、既に11月末時点で308件のイベントが開催され、おかげさまで2万1185人の方にご参加いただきました。

ご当地そばウィークやスイーツフェア、日本酒やワインの講座、商談会や演奏会など多彩なイベントの開催により、幅広い首都圏の皆様のご来店につながっています。

長野県には、他県にはない素晴らしい自然、文化、産業、食、人材がたくさんあります。

どうやってPRするか、主催者の皆さんと一緒に考え、一つのイベントが終わったあとに、お客様に「今日はまた一つ信州の知恵を授かりました」、「銀座NAGANOはいつ来ても楽しいね」というコメントをいただくと、長野県の良さを知っていただけたと、とてもうれしい気持ちになります。

○銀座NAGANOは首都圏での総合活動拠点

銀座NAGANOは、ヒト・コト・モノを「つなぐ」プラットフォームを目指しています。

1階にはショップスペースなど、「しあわせ信州スタイルの食卓」を提案する信州の健康食や伝統食など食品・飲料を中心としたご紹介、2階では、工芸品などの展示と丸

山珈琲のショップ、観光案内コーナー、イベントスペースがあります。

また、4階には、移住相談コーナーやビジネス利用もできるコワーキングスペースがあり、首都圏における信州の観光・移住・産業の魅力を総合的に発信する拠点となっています。

都内の企業の方や地域づくりに携わる方のほか、県内各市町村・他県の方との連携など、本場にたくさんの方が日々ご来場されるので、「人」の交流の拠点でもありと感じています。

○皆様もぜひお越しください

2016年も、信州の良さを伝え、首都圏の皆様にあこがれを持っていただけるような商品のご紹介やイベントのご提案などに、スタッフ一同一杯挑戦をしていきます。

また、現地の様子などは銀座NAGANO公式フェイスブックでご紹介しています。

ぜひ、銀座NAGANOへ遊びに来ていただき、中野市民の皆様「しあわせ信州」を教えてくださいませんか。皆様のお越しをお待ちしています！